

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価に関する書面決議の結果について

令和5年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価に関する書面決議について、下記の通り承認されましたので、報告いたします。

## 記

議 案	承 認	非承認
地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を九州運輸支局に提出することについて	17	1※

(委員数 (会長含む) : 19)

棄権 : 1名

## ※非承認の理由

評価において目標達成できない理由がコロナに起因する記載が多かったため、本当に検討・議論されていたのか疑問に思う。コミュニティバスの利用者が少ない原因はどこにあるのか、その把握はしているのか、また、利用者の少ないコミュニティバスをこのまま運行し続けるのか、それとも何か改善していくのかなど、その点を細かく分析・検討し、評価するべきだと思う。

## ■その他のご意見

1	市の財政が使われている以上、コミュニティバスの利用者が少なければ、別の移動手段を考える必要があると思う。他市ではA Iを活用した移動手段などの事例もある。市民の利便性が向上するにはどうすればいいかを考え、まずは試みる事が大事だと思う。
---	---

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名:みやま市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況 (内は昨年の評価です。)	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
みやま市 清水・上庄線	瀬高町の水上～清水～上庄～ 本郷地域を運行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。</li> <li>・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</li> <li>・運行ルートおよび運行ダイヤの一部見直しを実施した。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	B (B) 【目標】4人/便 【実績】3.73/便 【目標比】-0.27人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努め、昨年度よりも利用実績は改善したものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みやま市地域公共交通計画に基づき、コミュニティバスの運行形態について見直しを実施する。</li> <li>・利用状況や利用ニーズを分析し、関係団体等と協議しながら路線・ダイヤなど見直しが必要な項目を洗い出しを行い、地域や周辺自治体などと協議を実施する。</li> <li>・全ての路線・ダイヤを一律に見直すことは困難なため、市の財政状況等を勘案しながら、段階的に検討・実施する。</li> <li>・出前講座等を実施し、住民のコミュニティバス運行に関する認知度の向上に努める。</li> <li>・利用者の利便性向上や移動需要の創出を行い、利用者の増加を図る。</li> </ul>
みやま市 瀬高・高田線 (太神・岩田経由)	瀬高町～高田町を太神・岩田 地域を経由して運行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。</li> <li>・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</li> <li>・運行ルートの一部見直しを実施した。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	B (B) 【目標】5人/便 【実績】2.81人/便 【目標比】-2.19人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努め、昨年度よりも利用実績は改善したものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みやま市地域公共交通計画に基づき、コミュニティバスの運行形態について見直しを実施する。</li> <li>・利用状況や利用ニーズを分析し、関係団体等と協議しながら路線・ダイヤなど見直しが必要な項目を洗い出しを行い、地域や周辺自治体などと協議を実施する。</li> <li>・全ての路線・ダイヤを一律に見直すことは困難なため、市の財政状況等を勘案しながら、段階的に検討・実施する。</li> <li>・出前講座等を実施し、住民のコミュニティバス運行に関する認知度の向上に努める。</li> <li>・利用者の利便性向上や移動需要の創出を行い、利用者の増加を図る。</li> </ul>
みやま市 高田・瀬高線 (江浦・浜田・大江経由)①	高田町～瀬高町を江浦・浜田・ 大江地域を経由して運行 【車両減価償却費等国庫補助 金交付対象】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。</li> <li>・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</li> <li>・運行ダイヤの一部見直しを実施した。</li> </ul>	A 計画通り事業は適切に実施された。	A (A) 【目標】6人/便 【実績】6.81人/便 【目標比】+0.81人 昨年度に続き、目標達成できた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みやま市地域公共交通計画に基づき、コミュニティバスの運行形態について見直しを実施する。</li> <li>・利用状況や利用ニーズを分析し、関係団体等と協議しながら路線・ダイヤなど見直しが必要な項目を洗い出しを行い、地域や周辺自治体などと協議を実施する。</li> <li>・全ての路線・ダイヤを一律に見直すことは困難なため、市の財政状況等を勘案しながら、段階的に検討・実施する。</li> <li>・出前講座等を実施し、住民のコミュニティバス運行に関する認知度の向上に努める。</li> <li>・利用者の利便性向上や移動需要の創出を行い、利用者の増加を図る。</li> </ul>

<p>みやま市 高田・瀬高線 (江浦・浜田・大江経由)②</p>	<p>高田町～瀬高町を江浦・浜田・大江地域を經由して運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。 ・運行ダイヤの一部見直しを実施した。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>B (B)</p> <p>【目標】6人／便 【実績】3.94人／便 【目標比】-2.06人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 高田・瀬高線 (国道209号経由)①</p>	<p>高田町～瀬高町を国道209号を經由して運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。 ・運行ダイヤの一部見直しを実施した。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>B (B)</p> <p>【目標】10人／便 【実績】4.95人／便 【目標比】-5.05人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 高田・瀬高線 (国道209号経由)②</p>	<p>新船小屋からJR瀬高駅間を運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>C (C)</p> <p>【目標】2人／便 【実績】0人／便 【目標比】-2人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。利用人数が低迷しているため、令和5年度のダイヤ改正で路線を廃止した。</p>

<p>みやま市 山川・瀬高線①</p>	<p>山川町の真弓公民館～瀬高町の市立図書館を国道443号線を経由して運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	B (B)	<p>【目標】9人／便 【実績】7.15人／便 【目標比】-1.85人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努め、昨年度よりも利用実績は改善したものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 山川・瀬高線②</p>	<p>山川町のバイオマスセンター～瀬高町の市立図書館を国道443号を経由して運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。 ・運行ダイヤの一部見直しを行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	A (A)	<p>【目標】2人／便 【実績】4.77人／便 【目標比】+2.77人 昨年度に続き、目標達成できた。運行ルートの見直しで利用者が増加した。</p>
<p>みやま市 山川・瀬高線③</p>	<p>瀬高町のJR瀬高駅～山川町の真弓公民館を国道443号を経由して運行 【車両減価償却費等国庫補助金交付対象】</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	C (C)	<p>【目標】2人／便 【実績】1.08人／便 【目標比】 -0.92人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 高田南部・西部線 (循環)</p>	<p>高田町のあたご苑～高田町の西鉄開駅を循環して運行</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	B (B)	<p>【目標】4人／便 【実績】2.99人／便 【目標比】 -1.01人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>

<p>みやま市 山川・高田線 (亀谷・竹飯経由)</p>	<p>高田町の南部及び西部地域をJR渡瀬駅からあたご苑、西竹飯を経由して山川げんきかんまで運行</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。 ・運行ルート及び運行ダイヤの一部見直しを実施した。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	C (C)	<p>【目標】4人／便 【実績】1.76人／便 【目標比】-2.24人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努め、昨年度よりも利用実績は改善したものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 山川・高田線 (田浦・田尻経由)①</p>	<p>高田町の南部及び西部地域をJR渡瀬駅からあたご苑を経由して山川げんきかんまで運行</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	C (C)	<p>【目標】4人／便 【実績】0.65人／便 【目標比】 -3.35人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努めたものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>
<p>みやま市 山川・高田線 (田浦・田尻経由)②</p>	<p>高田町の南部及び西部地域を山川げんきかんからあたご苑を経由しヨコクラ病院前まで運行</p>	<p>・市報、HP、SNSでの情報発信を実施した。 ・利用者の声を受けて分かりやすい時刻表を作成し全戸配布を行った。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	B (B)	<p>【目標】4人／便 【実績】3.72人／便 【目標比】-0.28人 情報発信や時刻表の配布を行い、利用促進に努め、昨年度よりも利用実績は改善したものの、コロナ禍の影響もあり、目標達成できなかった。</p>